

令和3年度 府立西寝屋川高等学校 学校教育自己診断の結果

保護者の皆さまには、本校の教育活動について、日頃より多くのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。令和3年度学校教育自己診断アンケートの結果を報告いたします。

アンケートは、各設問4段階で評価し、A（よくあてはまる）、B（ややあてはまる）、C（あまりあてはまらない）、D（まったくあてはまらない）としています。 ※A+Bを肯定的な評価（肯定率）としています。

令和3年度全般について

本年度の学校教育自己診断「生徒アンケート」では、23項目中14項目が昨年度よりも肯定率が向上しました。肯定率が70%を超える項目も19項目あり、多くの生徒が本校での学校生活を肯定的にとらえていることがわかります。

それに対して「保護者アンケート」では、21項目中20項目が昨年度よりも肯定率を下げる結果となりました。昨年度から5%以上肯定率を下げた項目は、「子どもは学校へ行くのを楽しみにしている」71.5%、「学校の雰囲気が良い」74.9%、「生徒がよく挨拶してくれる」45.0%、「先生は子どもを理解している」74.0%、「学校は、教育情報について、提供の努力をしている」73.6%、「先生は子どもの評価を適切・公平に行っている」81.3%であり、これらは保護者の皆さまから厳しい評価をいただいております。次年度は改善に向けて取り組みたいと考えます。

【学習指導等】

（生徒）「学校に行くのが楽しい」72.0%、（生徒）「先生は生徒の話をよく聞いてくれる」81.6%、（生徒）「先生は、自分が努力したことを認めてくれる」85.97%といずれも高い評価を得ています。また、（生徒）「授業は分かりやすく楽しい」71.6%、（生徒）「授業で、コンピュータやプロジェクターなどを活用している」94.1%と授業に対する満足度が高いことがわかります。

平成28年度の「学校教育自己診断」では「授業は分かりやすく楽しい」が53.5%であったことをみると、年々授業改善が進んでいることがわかります。しかし、図書室利用率については令和3年度38.6%と平成28年度の32.9%とほとんど変わらない状況にあり、本校にとって活字離れは長年の課題となっています。

授業への満足度が年々高まっており、読書の大切さや家庭学習の大切さを教えることで基礎学力・基礎知識をしっかりと身につけた生徒の育成に努めたいと考えます。

【進路指導】

（生徒）「将来の進路や生き方について考える機会がある」88.6%、（生徒）「学校は進路についての情報を知らせてくれる」88.6%と高い評価になっており、ここ数年はキャリア教育が充実し、生徒は満足しています。

【生徒指導等】

昨年度から遅刻回数は減少する傾向にあります。時間を守ることは社会人になるための基本であり、正しい生活習慣を高校時代に身につけてくれること期待しているところです。学校としては年間の遅刻者数3,000件以下を目標に取り組んでいます。保護者の皆さまのご協力をお願いいたします。

また、学校では基本的な生活習慣を身につけることができるように指導を行っております。（生徒）「生活規律や学習規律などの生活習慣の確立に力を入れている」88.3%、（生徒）「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」85.6%、（生徒）「挨拶は自分から進んで行うよう心掛けている」72.8%。

本校の生徒指導につきましては、保護者の方も「本校の生徒指導の方針に共感できる」73.9%となっており、保護者の皆様のご理解を得ながら行っているところです。

生徒指導は生活指導でもあり、規則やきまりを守ることに重点を置き指導しております。学校と保護者との連携なしで生徒指導はありません。生徒が充実した学校生活を送るためにも保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

※ 今後もアンケート結果を踏まえ、教職員一同、教育の充実に努めてまいります。